

カンボジア・フンペン事務所所長の紹介

今回のスマイル通信ではカンボジアのフンペン事務所で働く現地人職員の紹介と、日本一の夢の祭典「みんなの夢アワード8」にブースを出展した時の様子をお伝えしたいと思います。

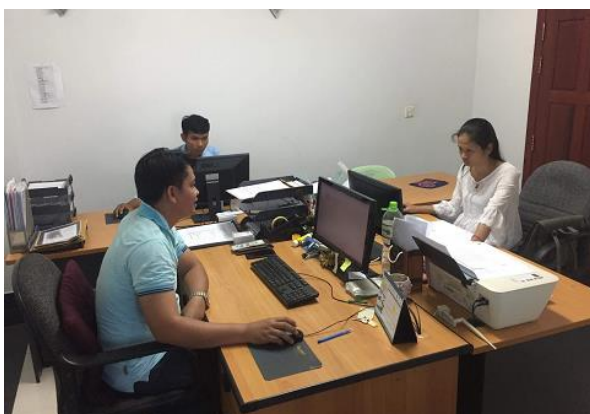
現在フンペン事務所の所長を務めているのはユン・ユット（35歳）です。2012年2月からフンペン事務所で働き始め、2017年2月から所長を務めています。学校建設の事前調査や、「ふれあいサポートプラン」の支援調査、調査後の制服や文具の配布、「夢追う子どもたちの家（孤児院）」を卒業した大学生・専門学校生の相談役や奨学金の管理を行っています。様々な調査の際はフンペンから数時間をかけて車で移動して調査地域を数日かけて回ります。「ふれあいサポートプラン」で制服や文具を受け取った子どもたちは、寄附をいただいている方へお礼の手紙を毎回書いています。子どもたちから預かったクメール語で書かれた手紙を、日本語への翻訳作業を行い日本へ送る作業までを行っています。

渡邊代表理事が支援者様とカンボジアへ来た際には通訳として必ず同行をしています。各省庁の大臣との会談や、孤児院の子どもたちとの面談、そして職員の理念研修の際も通訳を行っています。様々な表現をする日本語をクメール語に訳すことは今でも難しいと話しています。現在は孤児院から大学を目指す子が増えているため学校見学の手配や、入学申し込みの方法、卒業後に住むアパートを探すサポートもしています。

日本とカンボジアの文化の違いもある中で、日本人の考えることを理解しようと、熱心に日本語の漢字の勉強を続けている努力家です。SAJにはなくてはならない存在です。



孤児院での通訳の様子



フンペン事務所での作業（左手前）



里親様と里子との通訳の様子（写真奥）

日本一の夢の祭典「みんなの夢アワード8」に出展しました

友好団体の一つである公益財団法人「みんなの夢をかなえる会」が主催する、日本一の夢の祭典「みんなの夢アワード8」が2月26日に舞浜アンフィシアターで行われました。今回SAJは協力団体として会場内にブースを出展しました。

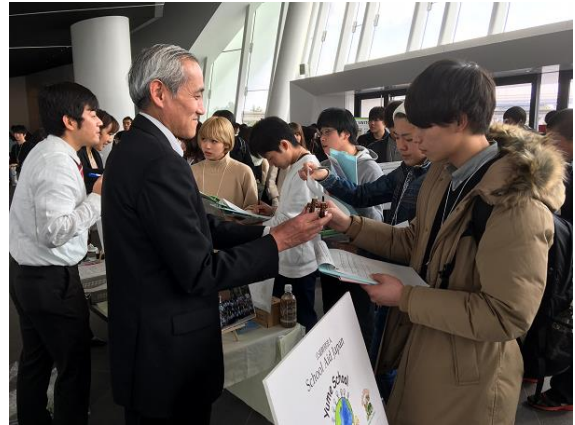
来場された方にレモングラスへの興味や関心を伺うためのアンケートを実施し、どんな商品があったら購入するきっかけになるのかや、レモングラスの香りのサンプル3点（オイルを抽出する際の作業工程が違うもの）を用意して香りのアンケートも行いました。アンケート結果はSAJファームの商品開発に活用していきます。

来場された沢山の学生の方々がアンケートにご協力をくださり、その中には募金をしてくださる方もいらっしゃいました。また、開発途上国の支援にレモングラスは何の関係があるのか、学校建設1棟どのくらいの予算が必要なのかと質問されることもあり、活動を始めた経緯やこれまでの活動内容を含め説明を致しました。

SAJの活動を様々な方へ知っていただくきっかけの場となりました。今後もこのような活動を継続していきます。



SAJ ブースの様子



来場された学生の方々

公益財団法人 School Aid Japan お振込先ご案内

SAJ へのお振込みは

郵便局 00140-5-345903 または 三井住友銀行 蒲田支店（普）4353626

口座名 公益財団法人 School Aid Japan（コウエキザイダンホウジンスクールエイドジャパン）

募金箱回収ありがとうございました（順不同、敬称略）

【(有)アドバンスダイニング】【SFP ホールディングス(株)】トラ五郎 新宿小滝通り店

【(株)八百八町】豊島園のひもの屋

【ワタミ(株)】「響の屋」南蒲田店 「にくスタ」南蒲田店 「和民」上本町駅前店「和民」博多口駅前店

「坐和民」池袋サンシャイン通り店 「ミライザカ」JR 新大久保駅前店 「わたみんな家」湯田温泉店

「坐和民」稲毛駅前店 「わたみんな家」大船店 「わたみんな家」阿佐ヶ谷店

東松山センター 【夢アワード】

※法人名、団体名は2018年1月現在のものです。

募金箱の回収は郵便局や銀行での振込みあるいは、SAJ 事務局への持参にて承ります。募金箱の新規設置や交換、

SAJ の活動に関するご意見、ご質問はお気軽に SAJ 事務局までお問い合わせ下さい。